

令和3年3月22日

(一社) 福井県電業協会 寄付金贈呈

建設工業新聞

福井県電業協会が寄付

21年目の公益事業 社協の福祉活動に役立てて 累計580万円



一般社団法人福井県電業協会(伊藤仁一郎会長)は22日、県社会福祉協議会に30万円を寄付した。贈呈式は福井市光陽2丁目の県社会福祉センターで執り行われ、ことしで21回目を迎えた。毎年恒例の公益事業で、昨年10月15日に会員企業が一丸となり取り組んだ不要銅線回収の売却金を浄財として充当している。

式では伊藤会長から社協の北慶一専務理事に寄付金が手渡され、社協からは感謝状が贈られた。伊藤会長は「今後も社業にまい進し、社会福祉活動にも併せて貢献し続けたい」と挨拶。北専務が謝辞を述べ、懇談中も継続性の尊さを強調。これで累計金額は約580万円に及んだ。

なお、当寄付金は各市町における地域福祉指導員を育成するための研修やセミナーなどに用いられる予定。

社協の北専務(左)に寄付金を手渡す伊藤会長(右)=県社会福祉センターで

2021年(令和3年)3月24日
建設工業新聞より